



システム設計

第05回



機能一覧を作成しよう (Markdown利用)



前回までに…
設計書の種類
Markdownの表記方法
Githubアカウントの作成
をやってきました。



今日は設計書の中の「機能一覧」について
みていきましょう



ネットショップ
実際どんな機能が必要だろう？



【説明】

システム化の対象(機能)を明確に表す資料
見積範囲の明確化や、契約時には開発範囲の明確化に利用
機能ごとの進捗管理を行う場合などにも流用

【形式】

一覧表は表形式で表示することが多い

【項目】

番号	機能名	内容	データ入力	データ出力	備考
----	-----	----	-------	-------	----



機能一覧

【項目の説明】

各項目	説明	例
番号	機能の管理番号 分類ごとに枝番をつけることが多い	1-1 2-1-3
機能名	実装する機能の名称	
内容	機能の説明	〇〇を〇〇する
データ入力	入力項目がある場合チェック	
データ出力	出力項目がある場合チェック	
備考	その他の説明	



サンプルサイト

サンプルサイトをもとにECサイトの「機能」を考えよう

<http://aso-kuga.watson.jp/classic/item list.php>



1. 顧客が商品を購入するまでの流れ
2. 販売元 (管理者) の作業



サンプルサイトの機能

フロント (顧客に公開)

商品注文関連

- ・商品一覧ページ
- ・商品詳細ページ
- ・ショッピングカート
- ・合計金額

会員情報関連

- ・会員登録
- ・ログイン
- ・会員情報編集

管理 (販売管理者用)

商品管理関連

- ・商品検索/一覧
- ・商品情報CSV出力/登録
- ・在庫情報
- ・商品画像登録

会員管理関連

- ・会員情報検索/一覧
- ・会員情報CSV出力/登録
- ・会員情報編集



機能一覧×マークダウン

**Markdown (マークダウン) で機能一覧を
作ってみよう**



今日の課題 (手順の復習)

1. Chromeを起動
2. Githubにサインイン
<https://github.co.jp/>
3. 前回作成したリポジトリ〇〇/**2021sys-design**をクリック
4. Create new file で、新規作成
5. ファイル名を入力 ※拡張子md(ファイル名.md)



Github + Pegmatite

機能一覧×マークダウン

《入力(例)》

見出し1→

機能一覧

見出し3→

サンプルECサイト機能一覧

太字→

1.フロント

表(テーブル) →

Shift + ￥で区切る

1行目:ヘッダー

2行目:配置を制御

3行目以降:データ

で改行可能

番号	機能名	内容	データ入力	データ出力	備考
----	-----	----	-------	-------	----

1-1	商品一覧ページ	商品を一覧表示する			
-----	---------	-----------	--	--	--

1-2	商品詳細ページ	説明文、商品画像を拡大表示			
-----	---------	---------------	--	--	--

		選択、カートへボタン表示			
--	--	--------------	--	--	--



機能一覧×マークダウン

表 (テーブル) の表記方法

項目を | (Shift + ￥) で区切る

1行目→ |番号|機能名|内容|データ入力|データ出力|備考|

2行目→ |:---|:---|:---|:---:|:---:|:---|

2行目で文字の表示位置を設定

3文字以上(-)必要

- ・左寄せ 「---」 or 「:---」
- ・右寄せ 「---:」
- ・中央寄せ 「:---:」

1行目:ヘッダー

2行目:アラインメント行

3行目以降:データ

で改行可能

|1-1|商品一覧ページ|商品を一覧表示する|||

|1-2|商品詳細ページ|説明文、商品画像を拡大表示

選択、カートへボタン表示|○|||



機能一覧×マークダウン

Github + Pegmatite

《結果》

機能一覧

サンプルECサイト機能一覧

1.フロント

番号	機能名	内容	データ入力	データ出力	備考
1-1	商品一覧ページ	商品を一覧表示する			
1-2	商品詳細ページ	説明文、商品画像を拡大表示 選択、カートへボタン表示	○		



今日のまとめ

- 機能一覧について

番号	機能名	内容	データ入力	データ出力	備考
----	-----	----	-------	-------	----

- サンプルサイトを利用して、ECサイトの機能を考えよう
- マークダウンを使って、実際に機能一覧を書いてみよう

